

- ・河北定興県義慈惠石柱石屋（567～570年）

* 出土部材

- ・山西寿陽庫狄迴洛墓出土部材（562年）

(2) 遺構から

* 石窟

- ・天龍山石窟第16窟窟廊（560年）、麦積山石窟第4号窟（北周）
- ・炳灵寺石窟第172窟仏帳（6c後半か）

* 発掘遺構

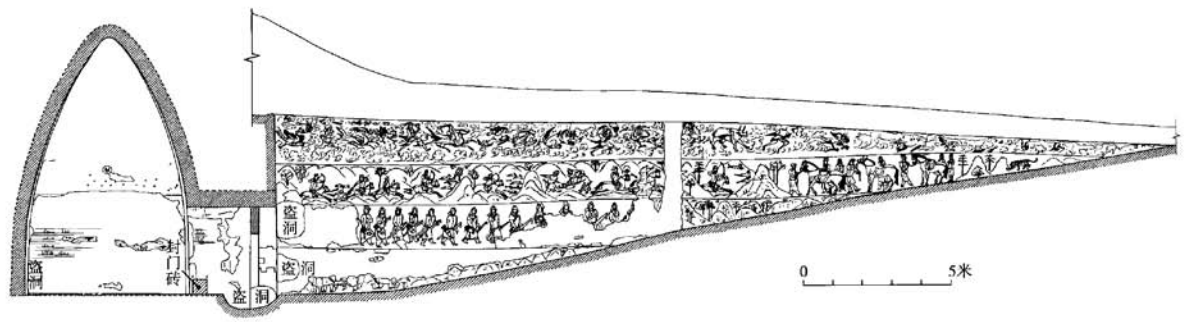
- ・北魏平城：明堂辟雍遺跡（491）、大同操場城1号建物跡
- ・北魏洛陽：永寧寺（516）

おわりに

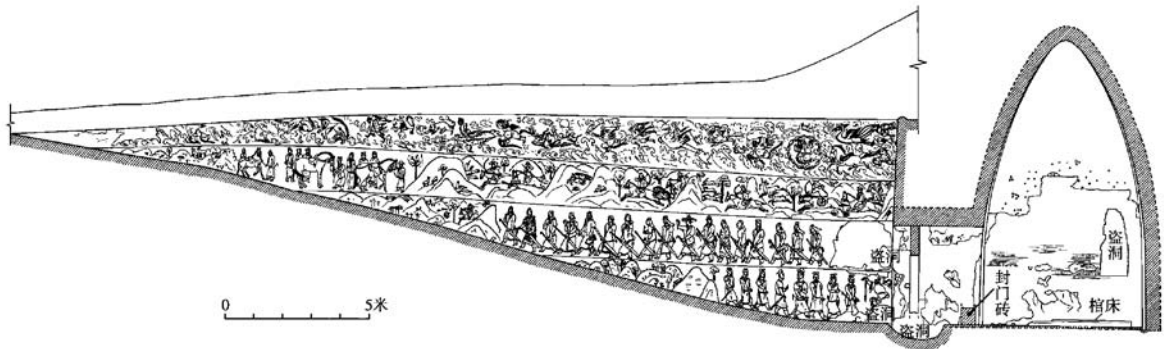
- ・北朝建築を示す遺構・遺物からみた九原崗建築図の特徴、特に石槨の変遷との関係
- ・中国の建築形式における北方的、南方的要素。両者の異なった特質は、統一国家である隋・唐で統合されたとされる。その源流となる北朝建築の姿は東アジアの建築文化を探る上で非常に重要といえる。

【主な引用・参考文献】

- ・陝西省博物館・陝西省文管会1974「唐李寿墓发掘简报」『文物』1974年第9期
- ・王克林1979「北齐库狄迴洛墓」『考古学报』1979年第3期
- ・崔汉林・夏振英1985「陕西华阴北魏杨舒墓发掘简报」『文博』1985年第2期
- ・寧夏回族自治区博物館・寧夏固原博物館1985「宁夏固原北周李贤夫妇墓发掘简报」『文物』1985年第11期
- ・宁夏固原博物館1988「彭阳新集北魏墓」『文物』1988年第9期
- ・昭陵博物館1988「唐昭陵长乐公主墓」『文博』1988年第2期
- ・陝西省考古研究所1990「長安県北朝墓葬清理簡報」『考古与文物』1990年第5期
- ・罗丰・郑克祥・耿志强1992「宁夏固原隋史射勿墓发掘简报」『文物』1992年第10期
- ・罗二虎2000「漢代画像石棺研究」『考古学报』2000年第1期
- ・曾布川寛・岡田健編2000『世界美術大全集 東洋編 第3卷 三国・南北朝』小学館
- ・傅熹年主編2001『中国古代建築史 第2卷』中國建筑工業出版社
- ・王银田・刘俊喜2001「大同智家堡北魏墓石椁壁画」『文物』2001年第7期
- ・王自力、孙福喜編2002『唐金乡县主墓』文物出版社
- ・中国社会科学院考古研究所・河北省文物研究所編2003『磁县湾漳北朝壁画墓』科学出版社
- ・吉林省文物考古研究所・集安市博物館編2004『集安高句麗王陵』文物出版社
- ・陝西省考古研究所編2005『唐李宪墓发掘报告』科学出版社
- ・山西省考古研究所・太原市文物考古研究所・太原市晋源区文化旅游局編2005『太原隋虞弘墓』文物出版社
- ・甘肅省文物考古研究所・高台県博物館2008「甘肅高台地埂坡晋墓发掘简报」『文物』2008年第9期
- ・大同市考古研究所2008「大同雁北師院北魏墓群」文物出版社
- ・大同市考古研究所2011「山西大同阳高北魏尉迟定州墓」『文物』2011年第12期
- ・周繁文2012「隋代李静訓墓研究」『華夏考古』2012年第1期
- ・郑岩2012「论“半启门”」『故宫博物院院刊』2012年第3期
- ・東潮2013「モンゴル草原の突厥オラン・ヘルム壁画墓」『徳島大学総合科学部人間社会文化研究 21』
- ・倪润安2013「南北朝墓葬文化的正统争夺」『考古』2013年第12期
- ・陝西省考古研究院編2013『陝西漳关稅村隋代壁画墓』文物出版社
- ・西安市文物保護考古研究院編2014『北周史君墓』文物出版社
- ・山西省考古研究所・忻州市文物管理处2015「山西忻州市九原崗北朝壁画墓」『考古』2015年第7期
- ・檀原考古学研究所附属博物館2016「特別陳列 モンゴル草原7世紀の極彩色壁画オラン・ヘルム墓」
- ・陝西省考古研究院・乾陵博物館編2016『唐懿德太子墓发掘報告』科学出版社
- ・서윤경2017「중국 北朝 시기 家屋形 石葬具의 建築意匠 연구」『美術史論壇』第44号
- ・袁胜文2017「唐代石葬具研究」『南方文物』2017年2期
- ・大同市考古研究所2017「山西大同云波路北魏墓（M10）发掘简报」『文物』2017年第11期
- ・蘇哲2018「山西省忻州市九原崗北朝墓群1号墓的年代と被葬者について」『檀原考古学研究所論集』第17
- ・王飞峰2018「忻州九原崗北朝壁画墓門楼閣建筑用瓦考略」『北方文物』2018年第3期
- ・山西博物院2018『山西九原崗：北朝墓葬壁画搬遷保護』科学出版社



墓道东壁画



墓道西壁画

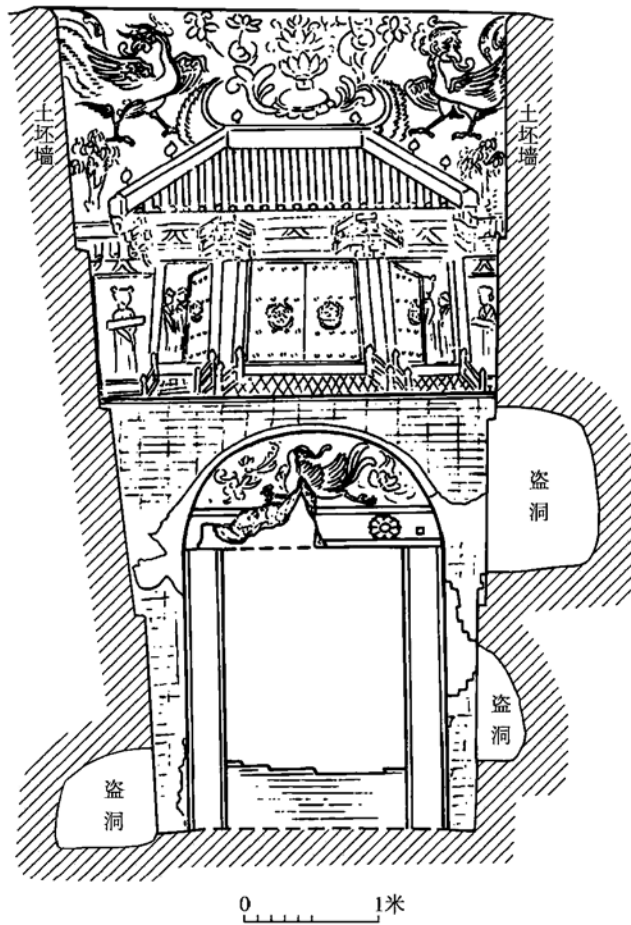
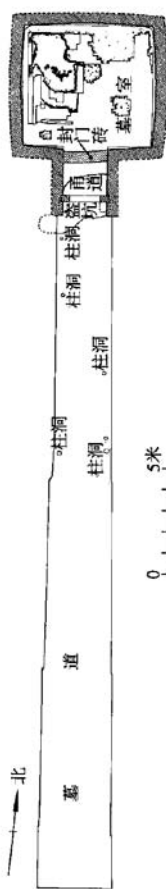


图1 山西省忻州市九原岗壁画墓
[山西省考古研究所·忻州市文物管理处 2015]